

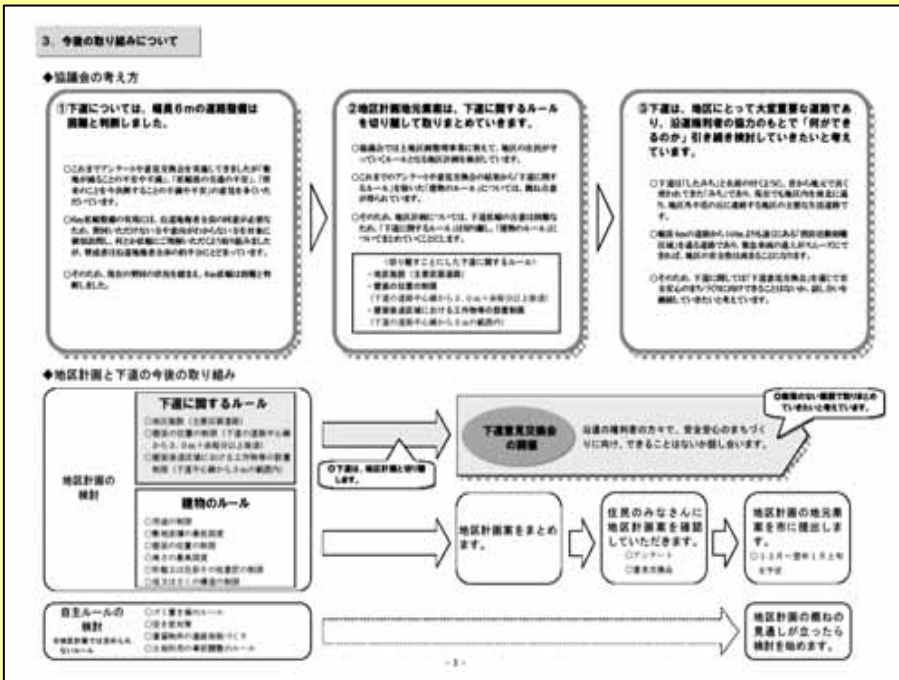


下道の拡幅に向けたこれまでの取り組みの報告や今後の活動方針等を確認するため、下道沿道にお住まいの皆様を対象に、9月8日(土)に「第3回下道意見交換会」を開催しました。

次第

1. 開会
2. 資料説明
「下道」にかかる協議会活動の経過と今後の取り組みについて
3. 意見交換
4. 閉会

配付資料(抜粋)



主な意見等

- ・6m拡幅整備に基本的に賛成だったが、困難ということであれば仕方がない。
- ・どんなに注意を払っても交通事故は起きるだろう。結果、広げないという判断で良かったのではないと思う。しかし、消防活動困難区域へどのように対応していくかは課題になる。
- ・今後、高齢社会を考えると地域の足としてマイカーが欠かせないのではないかと。しかし、現状のままではすれ違いができない。
- ・今すれ違いで使っている空間は、地権者の方に無断で利用している状況。今後の地権者の利用状況により、すれ違いに使えなくなるかもしれない。
- ・下道は、周囲の道路につながる道であり、周辺の交通環境を幅広く検討してはどうか。
- ・一方通行化が良いのではないかと。
- ・現状で、すれ違いで活用しているところだけでも、確保していくことは考えられないか。
- ・電柱を民地に引き込んでもらうこと、隅切りを設けることなどが考えられる。
- ・東西の道路がつながってくれば、消防活動困難区域の解消に役立たないか。
- ・消防活動困難区域への対策としては、消火栓を確保するなど考えられる。
- ・地区東側の水路敷の上を活用して道路整備をすることができないか。
- ・沿線の私道の所有者にも、このような場に参加してもらいたい。

意見交換会の様子



今回のような形で今後も沿道の皆様との話し合いを継続していき、地区の安全安心のために「下道」でできることはないか検討していくことになりました。次回の開催については、決まり次第速やかにご連絡します。

「下道」にかかる協議会活動の経過と今後の取り組みについて」説明